

0・06%上がっており粘り強い職員の頑張りがみられました。

賛成多数で認定

議案第81号
問 特定健診が無料化になっても受診率が46・8%と上がらないが、今後の目標値と周知については。

答 国や県の目標値である60%を目指している。啓発活動については、個別受診の勧奨や、3年から5年連続未受診者へは訪問勧奨を行い、40歳に到達した方には、ハガキを送付しています。

反対討論

湖南市においては、特定健診などいろいろな面で努力されているが、県域で統一化になることによって、納付金が高くなることは、結局、市民負担になるため反対とします。

賛成討論

広域化となり、今年

度差引額1億1141万8404円とかわらうじて安定的な運営がされている。今後も特定健診を行い、早期発見、早期治療に繋がるよう努め、医療機関とも連携をして、きめ細かな指導を願います。

賛成多数で認定

議案第82号

問 内科では水戸診療所と石部診療所の医師が連携をとって休日深夜訪問診療、また在宅看取りの推進を訪問看護ステーション事業での24時間緊急対応の後ろ盾となっているが現状については。

答 現在3名の医師で互いに連絡を取り合いながら休日の往診や在宅看取りに対応しています。

全員賛成で認定

議案第83号

問 後期高齢者特定健康診査において、被保険者5831人に対し

受けられた方が962人でした。全員が対象者ではないが、対象となる方に受けていただくために、どのように努力しましたか。

反対討論

医療費の伸びや高齢化率に伴って保険料が必ず上がっていくという制度自体に反対で、保険料を年金から天引きできない普通徴収の方が滞納に至っている現状から支払い負担の軽減を県に申し入れて下さい。

賛成多数で認定

議案第84号

問 生活支援コーディネーター業務委託料の内、1582万6032円は、支えあい推進会議の事業実績のある4か所に支払われたのですか。

答 8つのまちづくりセンターすべてに出した委託金です。

問 地域支えあい推進員は現状まちづくりセンター長が兼務しているが今後どのような形にしていく予定ですか。

答 センター長兼務ではなく専任で別に一人置いていただき、旗振り役として活動していただきたいと思います。

賛成多数で認定

議案第85号

問 在宅介護サービスや居宅サービス、訪問看護も増えていく中で、不用額473万円が出た理由については。

答 昨年度臨時職員として来られた看護師が途中で辞められ後任が無かったため不用額が出ました。

全員賛成で認定

議案第86号

水道事業報告
収益的収支で、収入の部において、収入総

額としては対前年度1655万8913円減で14億1082万4680円となったとの報告がありました。また、支出の部において、支出総額として対前年度6259万8031円減で、13億3330万6920円となり、7751万7760円の純利益となったとの説明がありました。

問 5%自己水の今後の見通しは。

答 二か所の取水口のうち妙感寺地区で増やせないのが、石部東河原に1本井戸を掘り5%を維持していきます。

問 収納率が0.4%上がった要因は。

答 月2回の給水停止を行い強化を図りました。

全員賛成で可決及び認定

議案第87号

下水道事業報告
収益的収支で、収入

の主なものは、下水道使用料が8億9160万2704円雨水処理負担金が、1237万7000円、他会計負担金が4億7057万円長期前受金戻入が3億3900万5265円となり、下水道事業収益が17億1535万9736円との報告がありました。下水道事業費用が、16億2833万9268円となり、単年度収支として8702万468円の純利益となったとの説明がありました。

問 下水道対策として、未接続件数については。

答 合計で1048件で、接続見込みがあるものについては、順次行っていきます。

全員賛成で可決及び認定